



1 検討体制

市役所内部での検討のほか、障がい当事者や家族の方、障がい者団体の
方、有識者等で構成する札幌市障がい者施策推進審議会「計画検討部会」を
設置し、さまざまな意見を伺ってきました。

また、札幌市自立支援協議会等の附属機関からも意見を伺ってきました。

2 令和元年度札幌市障がい児者実態等調査

計画の策定や障がい福祉施策の検討のための基礎資料とすることを目的
に、障がい児・者の生活や活動状況、障がい福祉サービス等の利用状況等
について、アンケート調査及びヒアリング調査等を実施しました。

調査の結果については、別途、報告書としてまとめました。

実施期間：2019年（令和元年）10月21日から11月11日まで

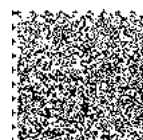
※一部調査は12月31日まで

3 市民意見募集

本計画の策定にあたり、計画概要について、広く市民を対象に意見募集を
実施しました。

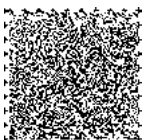
2名の方と1団体から、22件のご意見をいただきました。

実施期間：2020年（令和2年）7月3日から7月26日まで

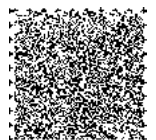


【参考1】 会議等における検討の経過

2019年	9月	●札幌市障がい者施策推進審議会 実態調査実施概要などについて審議
	11月	●札幌市自立支援協議会 実態調査実施概要などについて報告 ●札幌市精神保健福祉審議会 実態調査実施概要などについて報告
2020年	3月	●札幌市障がい者施策推進審議会 改定方針、スケジュール、計画検討部会設置等について審議
	5月	●札幌市障がい者施策推進審議会 改定方針の変更について審議
	6月	●札幌市障がい者施策推進審議会計画検討部会(第1回) 会長・副会長選出、会議の公開非公開について審議 障がい児者実態等調査結果、国の基本指針の見直し、 障がい者手帳所持者数等の状況などについて報告
	7月	●市民意見募集 ●札幌市障がい者施策推進審議会計画検討部会(第2回) 成果目標(案)について審議 市民意見募集、第1回計画検討部会について報告
	9月	●札幌市障がい者施策推進審議会計画検討部会(第3回) サービス見込量(案)、計画素案について審議 市民意見募集結果、第2回計画検討部会について報告
	10月	●札幌市精神保健福祉審議会 計画素案について報告 ●札幌市障がい者施策推進審議会計画検討部会(第4回) 計画素案について審議 第3回計画検討部会について報告



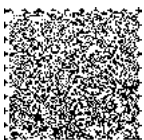
10月 がっ	●札幌市障がい者施策推進審議会 けいかくそあん しんぎ 計画素案について審議 ●保健福祉施策総合推進本部障がい者保健福祉部会【庁内会議】 ほけんふくし し さくそうごうすいしんほんぶ ぶ しや ほけんふくし ぶ かい ちょうないかい ぎ けいかくそあん けんとう 計画素案について検討
11月 がっ	●保健福祉施策総合推進本部・企画調整会議【庁内会議】 ほけんふくし し さくそうごうすいしんほんぶ ぶ き かくちょうせいかい ぎ ちょうないかい ぎ けいかくそあん けんとう 計画素案について検討
12月 がっ	●札幌市自立支援協議会 さっぽろ し じりつ し えんきやう ぎ かい けいかくそあん ほうこく 計画素案について報告 ●パブリックコメント ぱぶ りっく こ め ん と
2021年 ねん	3月 がっ ●計画公表 けいかくこうひやう



【参考2】 札幌市障がい者施策推進審議会 委員名簿

氏名	所属団体等
あさ お 旦尾 真澄	こうえきしゃだんほうじんせいねんこうけん センター・リーガルサポート札幌支部 幹事
あさ か 浅香 ひろふみ 博文	こうえきしゃだんほうじんさつぽろ し しんたいしょうがいしゃふく し きょうかい かいちょう 公益社団法人札幌市身体障害者福祉協会 会長
あ だち りょうすけ 安達 亮介	しゃかいふく し ほうじんさつぽろ し しゃかいふく し きょう ぎ かい じ む きょくふくきょくちよう 社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 事務局副局長
いしやま たかひろ 石山 貴博	さつぽろ し せいしんしょうがいしゃかいふくしゃ く ら ぶ れんごうかい ふくかいちょう 札幌市精神障害者回復者クラブ連合会 副会長
いちかわ じゅん じ 市川 淳二	ほっかいどうりつしんしんしょうがいしゃそうごうそうだんじょ しょうちよう 北海道立心身障害者総合相談所 所長
か とう のり こ 加藤 法子	しゃかいふく し ほうじんにれ かい そうごう し せつちよう 社会福祉法人榆の会 総合施設長
こ ぎ もと い 小木 基	さつぽろこうきょうしよくぎょうあんていじょ どうかつしよくぎょう し どうかん 札幌公共職業安定所 統括職業指導官
こ やま まなぶ 小山 学	し りつさつぽろほうめいこうとう し えんがっこう こうちよう 市立札幌豊明高等支援学校 校長
こんどう ひさ え 近藤 久江	こうえきしゃだんほうじんさつぽろ し し かくしょうがいしゃふく し きょうかい かいちょう 公益社団法人札幌市視覚障害者福祉協会 会長
すがわら えつ こ 菅原 悦子	とくてい ひ えい り かつどうほうじんさつぽろ し せいしんしょうがいしゃ か ぞくれんごうかい かいちょう 特定非営利活動法人札幌市精神障害者家族連合会 会長
たかやなぎ つかさ 高柳 司	さつぽろ し みんせい じ どう い いんきょう ぎ かい り じ 札幌市民生児童委員協議会 理事
なが え ちか こ 長江 睦子	いっばんしゃだんほうじんさつぽろ し て いくせいかい かいちょう 一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会 会長
はな だ ひろよし 花田 裕芳	いっばんしゃだんほうじんさつぽろ し ちゅう と しつちよう なんちようしゃきょうかい かいちょう 一般社団法人札幌市中途失聴・難聴者協会 会長
ます だ やす こ 増田 靖子	いっばんしゃだんほうじんほっかいどうなんびょうれん だいひよう り じ 一般財団法人北海道難病連 代表理事
もりもと ち ひろ 森本 千尋	しゃかいふく し ほうじんさくふう じょう む り じ 社会福祉法人朔風 常務理事
やす い ともやす 安井 友康	こくりつだいがくほうじんほっかいどうきょういくだいがくさつぽろこう とくべつ し えんきょういくせんこう しょうがいふく し けんきゅうしつ きょうじゅ 国立大学法人北海道教育大学札幌校 特別支援教育専攻（障害福祉研究室）教授
やながわ く み こ 柳川 久美子	いっばんしゃだんほうじんほっかいどうちゅうしやう きぎょう か どうゆうかいさつぽろ し ぶ い ん く る ー し ぶ い いかいふく い いんちよう 一般社団法人北海道中小企業家同友会札幌支部インクルーシブ委員会副委員長
やまうち 山内 まゆみ	しゃかいふく し ほうじんさつぽろ し たい ふ じ ゆうふく し かい り じ ちよう 社会福祉法人札幌肢体不自由福祉会 理事長

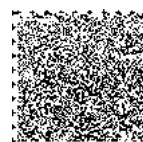
(敬称略・五十音順)



【参考3】 札幌市障がい者施策推進審議会計画検討部会 委員名簿

氏名	所属団体等
あさ か ひろふみ 浅香 博文	こうえきしゃだんほうじんさっぽろ し しんたいしょうがいしゃふく し きょうかい 公益社団法人札幌市身体障害者福祉協会 会長
あらかわ みち よ 荒川 倫代	そうだん し えん じ ぎょうしょ の っ く しよちょう 相談支援事業所ノック 所長
いしやま たかひろ 石山 貴博	さっぽろ し せいしんしょうがいしゃかいふくしゃく ら ぶ れんごうかい ふくかいちょう 札幌市精神障害者回復者クラブ連合会 副会長
きたがわ さと こ 北川 聡子	しゃかいふく し ほうじんむぎ こ かい そうごう し せつちょう 社会福祉法人麦の子会 総合施設長
すがわら えつ こ 菅原 悦子	とくてい ひ えい り かつどうほうじんさっぽろ し せいしんしょうがいしゃ か ぞくれんごうかい かいちょう 特定非営利活動法人札幌市精神障害者家族連合会 会長
しげいずみ としまさ 重泉 敏聖	しゅうぎょう せいかつおうえん ぶ ら ざ センター せん た ー ちょう 就業・生活応援プラザとねっと センター長
なが い じゅん こ 永井 順子	ほくせいがかえんだいがくしゃかいふく し がく ぶ きょうじゅ 北星学園大学社会福祉学部 教授
なが え ちか こ 長江 睦子	いっばんしゃだんほうじんさっぽろ し て いくせいかい かいちょう 一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会 会長
なが た じゅん こ 長田 じゅん子	とくてい ひ えい り かつどうほうじんほっかいどうがくしゅうしょうがい じ しゃおや かいくろ ー ば ー じ む きょくちょう 特定非営利活動法人北海道学習障害児・者親の会クローバー 事務局長
はら だ ち よ こ 原田 千代子	さっぽろ かい じ む きょくちょう 札幌みんなの会 事務局長
ます だ やす こ 増田 靖子	いっばんざいだんほうじんほっかいどうなんびょうれん だいひょう り じ 一般財団法人北海道難病連 代表理事

(敬称略・五十音順)



4 パブリックコメントで寄せられた意見

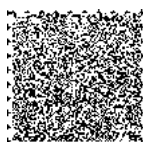
計画案について、2020年12月21日から2021年1月25日までの間、パブリックコメントを実施し、市民のみなさまからたくさんのご意見をいただきました。

(1) 意見提出者・件数

17人（団体を含む）、60件

(2) 意見の内訳

分 類	件数
第1章 計画の策定にあたって	8件
第2章 計画策定の背景	9件
第3章 計画の体系	16件
成果目標① 入所施設の入所者の地域生活への移行	(4件)
成果目標② 地域生活支援拠点等の整備及び機能の充実	(2件)
成果目標③ 福祉施設から一般就労への移行	(1件)
成果目標④ 医療的ケアを必要とする障がいのある子どもへの支援	(1件)
成果目標⑤ 障がい福祉サービス等の質の向上を図るための取組の推進	(3件)
成果目標⑥ 障がいのある方に対する理解促進	(5件)
第4章 障がい福祉サービス等の種類ごとのサービス量見込み	12件
第5章 計画の推進体制	1件
計画全体に関する意見	2件
その他の意見	7件
意見として扱わない意見（本計画の趣旨に関係のない意見等）	5件
合 計	60件



(3) 寄せられた主な意見の概要と市の考え方

■第1章：計画の策定にあたって

【意見】 施策分野4 雇用・就労の促進、基本方針・基本施策に、重度訪問介護サービス利用者等職場介助助成金及び重度訪問介護サービス利用者等通勤援助助成金の活用を促すというのをい

【考え方】 今回は障がい福祉計画（第6期）・障がい児福祉計画（第2期）の策定であることから、いただいたご意見については、次期障がい者プランの策定（2024年3月予定）に向けて、参考とさせていただきます。

■第2章：計画策定の背景

【意見】 障害者差別解消法及び札幌市において策定した各種条例や取組について「知らない」とする割合が高いので、もっと市民に届くような努力が必要だと思います。

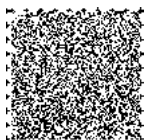
また、札幌市の広報誌等に掲載するなど、市民が目に触れる機会を増やし理解促進につながるような取組を行うような計画を立ててほしいです。

【考え方】 いただいたご意見を参考としながら、出前講座の実施やパンフレットの配布、ポスター掲示等、現行の取組のほか、さまざまな機会を捉えて、障害者差別解消法やその趣旨、各種条例等の周知に努めてまいります。

■第3章：計画の体系

【意見】 ヘルプマークをもっと広めたい。

【考え方】 引き続き、ヘルプマーク・ヘルプカードの配布等を通じた一層の周知に取り組んでまいります。



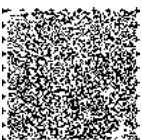
■第4章：障がい福祉サービス等の種類ごとのサービス量見込み

【意見】 生活支援事業（生活訓練等事業）に、長期間施設入所していた身体障がいのある方が施設を出て地域で生活を送る方も対象に加えてほしいです。

【考え方】 施設入所していた身体に障がいのある方が地域で生活を送るにあたっては、地域移行支援、自立訓練（生活訓練）、自立生活援助等のサービスを利用することができます。これらによって、地域生活へ向けた体験利用や地域生活移行後の相談をはじめとした支援を行っているところです。

■計画全体に関する意見

新しい取組に期待しています。サービス利用者が増える一方で、支援従事者の人材確保が難しくなっているのにはいろいろな理由があると思います。待遇を見直し支援の担い手が増えることを願っています。



5 計画案からの修正点

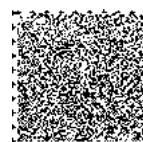
パブリックコメントによる意見を踏まえ、計画案から修正を行いました。

修正点 1

該当箇所	43ページ 第3章—成果目標④ 121ページ 第6章—用語集
修正前	NICU（新生児集中治療室）などに長期入院したあと、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養等の医療的ケアが必要な子どものこと。
修正後	NICU（新生児集中治療室）などに長期入院したあと、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養等の医療的ケアが必要な子どものこと。 なお、障がい児施策の対象とならないが医療的ケアを必要とする子どもなどを広く含む。

修正点 2

該当箇所	86ページ 第4章—その他の社会参加に係る支援
修正前	障がいのある方の社会参加において就労は重要な要素のひとつであり、障がいのある方の雇用促進や職場定着に向けた支援が必要です。
修正後	すべての人の社会参加において就労は重要な要素のひとつであり、障がいのある方にとってもそれは同じであることから、障がいのある方の雇用促進や職場定着に向けた支援が必要です。



6 障がい児・者数

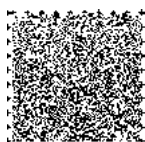
(1) 身体障がい、知的障がい、精神障がい

(単位：人／％)

	じんこう 人口	しんたいしょう 身体障がい		ち てきしょう 知的障がい		せいしんしょう 精神障がい	
		てちょう 手帳 しよ じ しゃすう 所持者数	たい 対 じんこう ひ 人口比	てちょう 手帳 しよ じ しゃすう 所持者数	たい 対 じんこう ひ 人口比	てちょう 手帳 しよ じ しゃすう 所持者数	たい 対 じんこう ひ 人口比
ちゅうおう 中央	238,443	8,920	3.7	1,552	0.7	3,545	1.5
きた 北	285,455	12,281	4.3	2,827	1.0	4,075	1.4
ひがし 東	262,020	11,728	4.5	3,095	1.2	4,094	1.6
しろいし 白石	213,545	9,299	4.4	2,372	1.1	3,799	1.8
あつべつ 厚別	127,058	5,786	4.6	1,315	1.0	1,875	1.5
とよひら 豊平	223,791	8,776	3.9	1,995	0.9	3,337	1.5
きよ た 清田	113,093	4,557	4.0	1,041	0.9	1,177	1.0
みなみ 南	136,090	6,842	5.0	1,473	1.1	2,050	1.5
にし 西	217,140	9,164	4.2	2,233	1.0	3,178	1.5
て い ね 手稲	141,773	6,427	4.5	1,513	1.1	1,765	1.2
そうすう 総数	1,958,408	83,780	4.3	19,416	1.0	28,895	1.5

※人口：2020年4月1日現在

※手帳所持者数：2019年度末現在

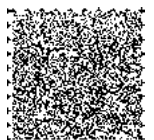


しんたいしょうがいしゃ て ちようしょ じ しゃすう しょう とうきゅうべつ
(2) 身体障害者手帳所持者数 (障がい等級別)

たん い にん ばーせん
(単位：人／%)

	2017 年		2018 年		2019 年	
	にんずう 人数	こうせい ひ 構成比	にんずう 人数	こうせい ひ 構成比	にんずう 人数	こうせい ひ 構成比
1 級	29,523	35.3	29,541	35.4	29,733	35.5
2 級	13,205	15.8	13,150	15.7	13,067	15.6
3 級	12,120	14.5	12,262	14.7	12,352	14.7
4 級	20,095	24.0	19,858	23.8	19,861	23.7
5 級	4,800	5.7	4,827	5.8	4,850	5.8
6 級	3,842	4.7	3,896	4.6	3,917	4.7
合計	83,585	100.0	83,534	100.0	83,780	100.0

かくねん ど まつげんざい
※各年度末現在

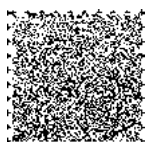


(3) 身体障害者手帳所持者数 (障がい状況別)

(単位：人)

	2017年 人数	2018年 人数	2019年 人数
視覚障がい	4,394	4,402	4,439
聴覚・平衡機能障がい	5,263	5,269	5,296
聴覚	5,194	5,204	5,234
平衡機能	69	65	62
音声・言語・そしゃく機能障がい	832	860	863
肢体不自由	47,494	46,710	46,093
上肢	15,471	15,341	15,210
下肢	26,740	26,277	25,895
体幹	4,949	4,761	4,666
乳幼児期以前の非進行性の 脳病変による運動機能	334	331	322
上肢機能	189	186	182
下肢機能	145	145	140
内部機能障がい	25,602	26,293	27,089
心臓機能	14,612	15,027	15,501
じん臓機能	5,998	6,212	6,435
呼吸器機能	1,271	1,233	1,177
ぼうこう・直腸機能	3,161	3,266	3,350
小腸機能	141	141	136
免疫機能	226	262	320
肝臓機能	157	172	170
合計	83,585	83,534	83,780

※各年度末現在



りょういく て ちょうしょ じ しゃすう
(4)療育手帳所持者数

(単位：人／％)

	2017 年		2018 年		2019 年	
	にんずう 人数	こうせい ひ 構成比	にんずう 人数	こうせい ひ 構成比	にんずう 人数	こうせい ひ 構成比
えー じゅう ど A (重度)	5,870	32.5	5,974	31.9	6,083	31.3
びー ちゅう ど B (中度)	3,943	21.9	4,032	21.5	4,108	21.2
びーばー けい ど B 一 (軽度)	8,228	45.6	8,716	46.6	9,225	47.5
ごうけい 合計	18,041	100.0	18,722	100.0	19,416	100.0

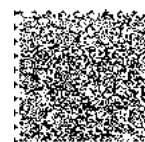
かくねん ど まつげんざい
※各年度末現在

せいしんしょうがいしゃ ほ けんふくし て ちょうしょ じ しゃすう
(5)精神障害者保健福祉手帳所持者数

(単位：人／％)

	2017 年		2018 年		2019 年	
	にんずう 人数	こうせい ひ 構成比	にんずう 人数	こうせい ひ 構成比	にんずう 人数	こうせい ひ 構成比
きゅう 1 級	1,362	5.2	1,397	5.2	1,460	5.1
きゅう 2 級	13,500	51.9	13,981	51.1	14,484	50.1
きゅう 3 級	11,164	42.9	11,960	43.7	12,951	44.8
ごうけい 合計	26,026	100.0	27,338	100.0	28,895	100.0

かくねん ど まつげんざい
※各年度末現在



7 事業所数（指定障がい福祉サービス事業所等）

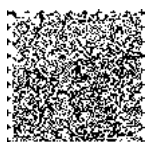
(1) 訪問系サービス

	2018年	2019年	2020年
居宅介護	541	524	525
重度訪問介護	533	507	504
重度障害者等包括支援	2	1	1
行動支援	120	118	118
同行支援	264	246	225
(参考) 移動支援	454	438	417

※各年4月1日現在

(2) 日中活動系サービス

		2018年	2019年	2020年
療養介護	事業所数	2	2	2
	定員	344	344	344
生活介護	事業所数	135	147	166
	定員	3,940	4,128	4,419
自立訓練（機能訓練）	事業所数	0	2	9
	定員	0	34	180
自立訓練（生活訓練）	事業所数	27	28	35
	定員	296	336	448
宿泊型自立訓練	事業所数	6	7	7
	定員	94	111	109
就労移行支援	事業所数	82	83	78
	定員	968	1,007	1,016



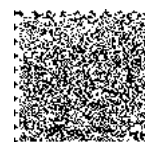
		ねん 2018年	ねん 2019年	ねん 2020年
しゅうろうけいぞく し えん えーがた 就労継続支援(A型)	じぎょうしよすう 事業所数	119	117	113
	ていいん 定員	2,196	2,131	2,122
しゅうろうけいぞく し えん びーがた 就労継続支援(B型)	じぎょうしよすう 事業所数	327	353	389
	ていいん 定員	6,357	6,924	7,606
しゅうろうていちゃく し えん 就労定着支援	じぎょうしよすう 事業所数	9	34	40
たん き にゅうしよ 短期入所	じぎょうしよすう 事業所数	83	91	104
	ていいん 定員	307	321	333
さんこう にっちゅういち じ し えん (参考)日中一時支援	じぎょうしよすう 事業所数	61	63	60
	ていいん 定員	578	570	578
さんこう ちいきかつどう し えん セ ン タ ー (参考)地域活動支援センター	じぎょうしよすう 事業所数	46	47	42
	ていいん 定員	759	718	669

かくねん がつ にちげんざい
※各年4月1日現在

(3) 居住系サービス

		ねん 2018年	ねん 2019年	ねん 2020年
じ りつせいかつえんじよ 自立生活援助	じぎょうしよすう 事業所数	—	2	2
きょうどうせいかつえんじよ 共同生活援助	じぎょうしよすう 事業所数	179	207	241
	ていいん 定員	3,165	3,565	4,019
し せつにゅうしよ し えん 施設入所支援	じぎょうしよすう 事業所数	30	30	30
	ていいん 定員	1,431	1,431	1,431

かくねん がつ にちげんざい
※各年4月1日現在



そうだんけい さーびす
(4)相談系サービス

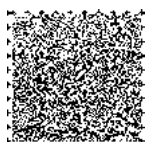
		2018年 ^{ねん}	2019年 ^{ねん}	2020年 ^{ねん}
けいかくそうだん し えん 計画相談支援	じ ぎょうしよすう 事業所数	112	126	136
ち いき い こう し えん 地域移行支援	じ ぎょうしよすう 事業所数	67	76	80
ち いきていちやく し えん 地域定着支援	じ ぎょうしよすう 事業所数	67	76	80
しょうがい じ そうだん し えん じ ぎょう 障害児相談支援事業	じ ぎょうしよすう 事業所数	82	92	102

かくねん がつ にちげんざい
※各年4月1日現在

しょうがい じ つうしよ し えん さーびす
(5)障害児通所支援サービス

		2018年 ^{ねん}	2019年 ^{ねん}	2020年 ^{ねん}
じ どうはったつ し えん 児童発達支援	じ ぎょうしよすう 事業所数	346	380	431
	ていいん 定員	3,832	4,423	4,771
ふく し がた 福祉型 じ どうはったつ し えん セ ン ター 児童発達支援センター	じ ぎょうしよすう 事業所数	7	7	7
	ていいん 定員	233	229	225
い りようがた 医療型 じ どうはったつ し えん セ ン ター 児童発達支援センター	じ ぎょうしよすう 事業所数	3	3	3
	ていいん 定員	100	100	100
ほう か ご と う で い さーびす 放課後等デイサービス	じ ぎょうしよすう 事業所数	408	444	509
	ていいん 定員	4,494	4,914	5,582
ほ いくじょとうほうもん し えん 保育所等訪問支援	じ ぎょうしよすう 事業所数	3	5	5
きょたくほうもんがた じ どうはったつ し えん 居宅訪問型児童発達支援	じ ぎょうしよすう 事業所数	28	32	34

かくねん がつ にちげんざい
※各年4月1日現在



8 障がい福祉計画（第5期）・障がい児福祉計画（第1期）の成果目標の進捗状況

(1) 施設入所者の地域生活への移行者数

ねん ど まつ もくひょう 2020年度末の目標	ねん がつ ねん がつまつ じっせき るいけい しんちよくりつ 2017年4月から2019年3月末までの実績(累計) / 進捗率
125人	27人 / 21.6%

※北海道調べ

(2) 施設入所者数の減少

ねん ど まつ もくひょう 2020年度末の目標	ねん がつ ねん がつまつ じっせき るいけい しんちよくりつ 2017年4月から2020年3月末までの実績(累計) / 進捗率
83人	85人 / 102.4%

(3) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議の場の設置

ねん ど まつ もくひょう 2020年度末までの目標	ねん がつ にち じてん じっせき しんちよくりつ 2021年3月31日時点の実績 / 進捗率
きょうぎ ば せつち 協議の場の設置	ねん ど せつち 2020年度に設置 / 100%

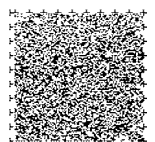
(4) 地域生活支援拠点等の整備

ねん ど まつ もくひょう 2020年度末までの目標	ねん がつ にち じてん じっせき しんちよくりつ 2021年3月31日時点の実績 / 進捗率
せいび 整備	ねん ど せいび 2020年度に整備 / 100%

(5) 福祉施設から一般就労への移行者数

ねん ど まつ もくひょう 2020年度末までの目標	ねん がつ にち じてん じっせき しんちよくりつ 2020年3月31日時点の実績 / 進捗率
666人	621人 / 93.2%

※北海道調べ



(6) 就労移行支援事業の利用者数

ねん ど まつ もくひょう 2020年度末までの目標	ねん がつ にち じ てん じっせき しんちよくりつ 2020年3月31日時点の実績／進捗率
846人	797人 / 94.2 %

(7) 就労移行支援事業所の就労移行率

ねん ど まつ もくひょう 2020年度末の目標	ねん がつ にち じ てん じっせき しんちよくりつ 2019年3月31日時点の実績／進捗率
わり い じょう 5割以上	51.4 % (約5割) / 102.8 %

(8) 就労定着支援事業による職場定着率

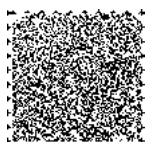
ねん ど まつ もくひょう 2020年度末までの目標	ねん がつ にち じ てん じっせき しんちよくりつ 2020年3月31日時点の実績／進捗率
わり い じょう 8割以上	84.6 % (約8割) / 105.8 %

(9) 医療的ケアを必要とする障がいのある子どもを支援するための関係機関の協議の場の設置

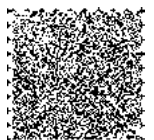
ねん ど まつ もくひょう 2018年度末までの目標	ねん がつ にち じ てん じっせき しんちよくりつ 2019年3月31日時点の実績／進捗率
せつ ち 設置	2018年度に設置 / 100 %

(10) 障がいのある方に対する理解促進

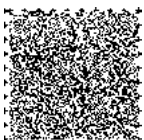
	ねん ど まつ もくひょう 2020年度末の目標	ねん がつ にち じ てん じっせき 2020年3月31日時点の実績
しょう かた ち いき 障がいのある方にとって地域で く おも 暮らしやすいまちであると思う しょう ひと わりあい 障がいのある人の割合	60 %	48.4 %
しょう こ ち 障がいのある子どもにとって地 いき く 域で暮らしやすいまちである おも ほ ご しゃ わりあい と思う保護者の割合	60 %	35.4 %



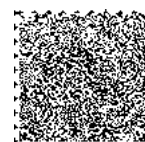
福祉施設の入所者の地域生活への移行	
1 施設入所者の地域生活移行者数	
国の基本指針	札幌市の成果目標
2020年3月31日の時点で福祉施設に入所している障がいのある方のうち、2024年3月31日までに6%以上が地域での生活に移ることを基本とする。	2020年3月31日の施設入所者2,009人のうち、2023年度末において60人(約3%)以上の方が地域生活に移行することを目指します。
2 施設入所者数の削減	
国の基本指針	札幌市の成果目標
2020年3月31日の時点で、福祉施設に入所している障がいのある方のうち、2024年3月31日までに1.6%以上削減することを基本とする。	2020年3月31日の時点で、福祉施設に入所している障がいのある方のうち、2024年3月31日までに110人(約5.5%)以上減少することを目指します。
地域生活支援拠点等が有する機能の充実	
国の基本指針	札幌市の成果目標
2023年度までの間、各市町村または各圏域に少なくとも1つを確保しつつ、その機能の充実のため、年1回以上運用状況を検証、検討することを基本とする。	2023年度末までの間、1か所以上の地域生活支援拠点等を確保しつつ、その機能の充実のため、年1回以上運用状況を検証、検討することを目指します。



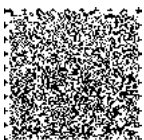
福祉施設から一般就労への移行等	
1 就労移行支援事業所等を通じた一般就労への移行者数に関する目標について	
国の基本指針	札幌市の成果目標
2023年度において、福祉施設の利用者のうち一般就労への移行者数を2019年度の移行実績の1.27倍以上とする。就労移行支援事業は2019年度の移行実績の1.30倍以上、就労継続支援A型は概ね1.26倍以上、就労継続支援B型は概ね1.23倍以上とする。	2023年度において、福祉施設の利用者のうち一般就労への移行者数を2019年度の移行実績の1.11倍(680人)以上とすることをめざします。また、就労移行支援事業は1.01倍(430人)以上、就労継続支援A型は1.15倍(100人)以上、就労継続支援B型は1.36倍(150人)以上とすることをめざします。
2 就労定着支援事業に関する目標について	
国の基本指針	札幌市の成果目標
2023年度における就労移行支援事業所等を通じて一般就労に移行する方のうち、7割が就労定着支援事業を利用することを基本とする。	2023年度における就労移行支援事業所等を通じて一般就労に移行する方のうち、7割が就労定着支援事業を利用することをめざします。
就労定着支援事業所のうち、就労定着率が8割以上の事業所を全体の7割以上とすることを基本とする。	達成済みであるため、成果目標は設定しません。 (2020年4月時点で、就労定着率が8割以上の事業所が全体の87%)



しょうがい じ し えん ていきょうたいせい せい び とう 障害児支援の提供体制の整備等	
1 じゅうそうてき ち いき し えんたいせい こうちく め ざ じ どうはったつ し えん 重層的な地域支援体制の構築を目指すための児童発達支援 センターの設置及び保育所等訪問支援の充実	
くに き ほん し しん 国の基本指針	さっぽろ し せい か もくひょう 札幌市の成果目標
ねん どまつ じ どうはったつ し えん せ ん 2023年度末までに、児童発達支援セン ターを各市町村又は圏域に少なくとも 1 か所以上設置することを基本とす る。	たっせい ず せい か もくひょう せってい 達成済みであるため、成果目標は設定 しません。 (ねん がつ じ てん じ どうはったつ し えん せ 2020年4月時点で、児童発達支援セ ンターは市内9か所)
ねん どまつ すべ し ちょうそん 2023年度末までに、全ての市町村にお いて、保育所等訪問支援を利用できる 体制を構築することを基本とする。	たっせい ず せい か もくひょう せってい 達成済みであるため、成果目標は設定 しません。 (ねん がつ じ てん ほ いくしょうほうもん し 2020年4月時点で、保育所等訪問支 援事業所数は市内34事業所)
2 おも じゅうしょうしんしんしょう じ し えん じ どうはったつ し えん じ ぎょうしよおよ 主に重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所及び ほう か ごとうで い さー び す じ ぎょうしよ かく ほ 放課後等デイサービス事業所の確保	
くに き ほん し しん 国の基本指針	さっぽろ し せい か もくひょう 札幌市の成果目標
ねん どまつ おも じゅうしょうしんしんしょう 2023年度末までに、主に重症心身障が い児を支援する児童発達支援事業所及 び放課後等デイサービス事業所を各市 町村又は圏域に少なくとも1 か所以上 確保することを基本とする。	たっせい ず せい か もくひょう せってい 達成済みであるため、成果目標は設定 しません。 (ねん がつ じ てん おも じゅうしょうしんしんしょう 2020年4月時点で、主に重症心身障 がい児を支援する児童発達支援事業 所、放課後等デイサービス事業所は市 内15か所(うち、児童発達支援単 独3か所、放課後等デイサービス単 独4か所、児童発達支援と放課後等 デイサービスとの多機能型が8か所))



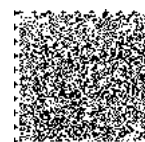
3 医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置及び コーディネーターの配置	
くに きほんし しん 国の基本指針	さっぽろ し せい か もくひょう 札幌市の成果目標
ねん ど まつ かく と どう ふ けん かく けん 2023年度末までに、各都道府県、各圏 いきおよ かく し ちょうそん ほ けん い りょう 域及び各市町村において、保健・医療・ しょうがいふく し ほ い く きょういくとう かんけい き かん れん 障害福祉・保育・教育等の関係機関が連 けい はか きょうぎ ば もう 携を図るための協議の場を設けるとと もに医療的ケア児支援コーディネー ターの配置を基本とする。	ねん ど まつ い りょうてき け あ ひつよう 2023年度末までに、医療的ケアを必要と する障がいのある子ども等に関する こーでいねーと きのう こうちく め ぎ コーディネート機能の構築を目指します。 きょうぎ ば さっぽろ し い りょうてき け あ じ し (協議の場として札幌市医療的ケア児支 援検討会を2018年3月に設置済み。)
そうだん し えんたいせい じゅうじつ きょう か とう 相談支援体制の充実・強化等	
くに きほんし しん 国の基本指針	さっぽろ し せい か もくひょう 札幌市の成果目標
ねん ど まつ し ちょうそんまた けんいぎ 2023年度末までに、市町村又は圏域 において、相談支援体制の充実・強化 とう む とりくみ じっし たいせい かく ほ 等に向けた取組の実施体制を確保する。	たっせい ず せい か もくひょう せつてい 達成済みであるため、成果目標は設定 しません。 そうごうてき せんもんてきそうだん し えん じっ し そうだん (総合的・専門的相談支援の実施、相談 し えん じぎょうしゃ たい ほうもんとう し どう 支援事業者に対する訪問等による指導 じょげん じっ し そうだん し えん じぎょうしゃ じんざいいく 助言の実施、相談支援事業者の人材育 せい おこな し えん じっ し そうだん し えん 成のために行う支援の実施、相談支援 き かん れんけいきょう か とりくみ じっ し おこな 機関との連携強化の取組の実施を行っ ている。)
しょうがいふく し さーび すとう しつ こうじょう 障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築	
くに きほんし しん 国の基本指針	さっぽろ し せい か もくひょう 札幌市の成果目標
ねん ど まつ と どう ふ けん し ちょう 2023年度末までに、都道府県や市町 そん さーび す しつ こうじょう はか 村において、サービスの質の向上を図 るための取組に係る体制を構築する。	ねん ど まつ しょう ふく し さーび 2023年度末までに、障がい福祉サービ すとう しつ こうじょう はか とりくみ じっ ス等の質の向上を図るための取組の実 し たいせい かく ほ じぎょう 施体制を確保していくとともに、事業 しょ し えん とりくみ すいしん 所支援の取組を推進します。



10 障害福祉計画(第5期)・障害児福祉計画(第1期)のサービス見込量の進捗状況

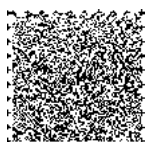
(1) 訪問系サービス

	たんい 単位	2018年 ^{ねん}	2019年 ^{ねん}
きょたくかい じょ 居宅介護	りようにんずう 利用人数	4,028	4,118
	じかん つき 時間 / 月	79,824	80,339
じゅうどほうもんかい じょ 重度訪問介護	りようにんずう 利用人数	407	412
	じかん つき 時間 / 月	106,247	108,987
こうどうえん じょ 行動援護	りようにんずう 利用人数	740	738
	じかん つき 時間 / 月	12,884	12,092
どうこうえん じょ 同行援護	りようにんずう 利用人数	469	472
	じかん つき 時間 / 月	9,837	9,573
じゅうどしょうがいしゃとうほうかつしえん 重度障害者等包括支援	りようにんずう 利用人数	0	0
	じかん つき 時間 / 月	0	0



にっしゅうかつどうけい さーびす
(2) 日中活動系サービス

	たん い 単位	ねん 2018年	ねん 2019年
せいかつかい ご 生活介護	り ようにんずう 利用人数	4,908	4,994
	にんにち つき 人日 / 月	96,954	95,698
じ りつくんれん き のうくんれん 自立訓練 (機能訓練)	り ようにんずう 利用人数	12	17
	にんにち つき 人日 / 月	159	236
じ りつくんれん せいかつくんれん 自立訓練 (生活訓練)	り ようにんずう 利用人数	226	236
	にんにち つき 人日 / 月	3,303	2,941
しゅくはくがた じ りつくんれん 宿泊型自立訓練	り ようにんずう 利用人数	57	51
	にんにち つき 人日 / 月	1,606	1,446
しゅうろう い こう し えん 就労移行支援	り ようにんずう 利用人数	828	797
	にんにち つき 人日 / 月	14,544	12,938
しゅうろうけいぞく し えんえーがた 就労継続支援 A 型	り ようにんずう 利用人数	1,928	2,027
	にんにち つき 人日 / 月	38,574	38,948
しゅうろうけいぞく し えんぴーがた 就労継続支援 B 型	り ようにんずう 利用人数	6,617	7,224
	にんにち つき 人日 / 月	111,978	117,359
しゅうろうていちやく し えん 就労定着支援	り ようにんずう 利用人数	175	248
りょうようかい ご 療養介護	り ようにんずう 利用人数	304	306
たん き にゅうしょ ふく し がた 短期入所 (福祉型)	り ようにんずう 利用人数	912	975
	にんにち つき 人日 / 月	7,015	7,009
たん き にゅうしょ い りょうがた 短期入所 (医療型)	り ようにんずう 利用人数	136	188
	にんにち つき 人日 / 月	965	767

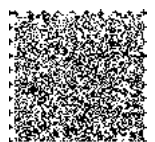


きょじゅうけい さ - び す
(3) 居住系サービス

	たん い 単位	ねん 2018年	ねん 2019年
じ りつせいかつえんじょ 自立生活援助	り ようにんずう 利用人数	3	10
きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助	り ようにんずう 利用人数	3,172	3,395
	ていいんすう 定員数	3,565	4,019
し せつにゅうしょ し えん 施設入所支援	り ようにんずう 利用人数	2,005	2,009

そうだん し えん さ - び す
(4) 相談支援サービス

	たん い 単位	ねん 2018年	ねん 2019年
けいかくそうだん し えん 計画相談支援	り ようにんずう 利用人数	8,201	8,313
ち いき い こう し えん 地域移行支援	の り ようにんずう 延べ利用人数	19	34
ち いきていちゃく し えん 地域定着支援	の り ようにんずう 延べ利用人数	24	25

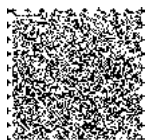


(5) しょうがい児支援サービス

	たん い 単位	ねん 2018年	ねん 2019年
じ どうはったつ し えん 児童発達支援	り ようにんずう 利用人数	3,863	4,101
	にんにち つき 人日 / 月	45,852	47,039
い りょうがた じ どうはったつ し えん 医療型児童発達支援	り ようにんずう 利用人数	55	51
	にんにち つき 人日 / 月	356	265
ほう か ごとうで い さーびす 放課後等デイサービス	り ようにんずう 利用人数	5,621	6,281
	にんにち つき 人日 / 月	64,414	67,385
ほ いくしょうほうもん し えん 保育所等訪問支援	り ようにんずう 利用人数	67	57
	にんにち つき 人日 / 月	125	126
きょたくほうもんがた じ どうはったつ し えん 居宅訪問型児童発達支援	り ようにんずう 利用人数	4	3
	にんにち つき 人日 / 月	10	6
ふく し がたしょう じ にゅうしょ し えん 福祉型障がい児入所支援	の り ようにんずう 延べ利用人数	702	687
い りょうがたしょう じ にゅうしょ し えん 医療型障がい児入所支援	の り ようにんずう 延べ利用人数	718	699
しょう じ そうだん し えん 障がい児相談支援	り ようにんずう 利用人数	2,086	2,216

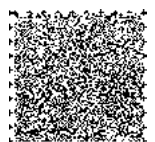
(6) はったつしょう しゃし えん
発達障がい者支援

	たん い 単位	ねん 2018年	ねん 2019年
はったつしょうがいしゃし えん セ ン ター ー 発達障害者支援センターによる相談	そうだんけんすう 相談件数	1,173	1,079
はったつしょうがいしゃし えん セ ン ター ー 発達障害者支援センターによる き かん し えん けんしゅうとう 機関支援、研修等	かんけい き かん 関係機関へ じょげんけんすう の助言件数	1,382	1,771
	がい ぶ き かん 外部機関や ち いきじゅうみん 地域住民へ けんしゅう の研修、 けいはつけんすう 啓発件数	298	256

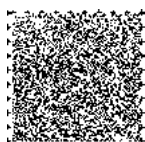


(7) 地域生活支援事業 (必須事業)

	単位	2018年	2019年
理解促進研修・啓発事業	実施の有無	あり	あり
自発的活動支援事業	実施の有無	あり	あり
相談支援事業			
障がい者相談支援事業	箇所数	20	20
基幹相談支援センター	設置の有無	あり	あり
市町村相談支援機能強化事業	実施の有無	あり	あり
住宅入居等支援事業	実施の有無	あり	あり
成年後見制度利用支援事業	実利用人数	16	16
成年後見制度法人後見支援事業	実施の有無	あり	あり
意思疎通支援事業			
手話通訳者派遣事業	利用人数	593	581
要約筆記者派遣事業	利用人数	56	51
手話通訳者設置事業	通訳者数	67	64
日常生活用具給付等事業			
介護・訓練支援用具	給付件数	130	180
自立生活支援用具	給付件数	558	630
在宅療養等支援用具	給付件数	460	418
情報・意思疎通支援用具	給付件数	320	493
排泄管理支援用具	給付件数	36,004	36,496
居宅生活動作補助用具(住宅改修費)	給付件数	68	69
手話奉仕員養成研修事業	修了者数	243	261
移動支援事業	利用人数	3,260	3,204
	の延べ利用時間数	357,633	377,676

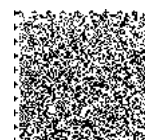


	たんい 単位	ねん 2018年	ねん 2019年
ちいきかつどうしえんせんたーきのうきょうかじぎょう 地域活動支援センター機能強化事業	かしょうすう 箇所数	50	50
	りょうにんずう 利用人数	524	515
はつたつしょうがいしゃしえんせんたーうんえいじぎょう 発達障害者支援センター運営事業	かしょうすう 箇所数	1	1
	りょうにんずう 利用人数	1,016	959
しょうじとりのういくしえんじぎょう 障がい児等療育支援事業	かしょうすう 箇所数	5	5
しゅわつうやくしゃようやくひつきしゃようせいけんしゅうじぎょう 手話通訳者・要約筆記者の養成研修事業			
しゅわつうやくしゃようせいけんしゅうじぎょう 手話通訳者養成研修事業	しゅうりょうしゃすう 修了者数	15	13
ようやくひつきしゃようせいけんしゅうじぎょう 要約筆記者養成研修事業	しゅうりょうしゃすう 修了者数	36	7
もうしゃつうやくかいじょいんようせいけんしゅうじぎょう 盲ろう者通訳・介助員養成研修事業	しゅうりょうしゃすう 修了者数	0	6
もうしゃむつうやくかいじょいんはけんじぎょう 盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業	りょうにんずう 利用人数	816	970
せいしんしょうがいしゃちいきせいかつしえんこういきちようせいとうじぎょう 精神障害者地域生活支援広域調整等事業			
ちいきいこうちいきせいかつしえんじぎょう 地域移行・地域生活支援事業	ぴあサポート じゅうじしゃすう 従事者数	4	3
はつたつしょうがいしゃしえんちいききょうぎかい 発達障害者支援地域協議会による たいせいせいびじぎょう 体制整備事業	きょうぎかい かいさいすう の開催数	8	7



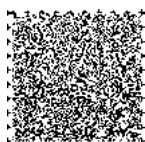
(8) 地域生活支援事業 (任意事業)

	たん い 単位	ねん 2018年	ねん 2019年
ふく し ほ - む うんえい 福祉ホームの運営	ていいんすう 定員数	37	37
ほうもんにゆうよく さ - び す 訪問入浴サービス	り ようにんずう 利用人数	145	147
	の り ようにんずう 延べ利用人数	7,737	9,704
せいかつくんれんとう 生活訓練等			
ちゅう と しつめいしゃしゃかいてきおうくんれん じぎょう 中途失明者社会適応訓練事業	の り ようにんずう 延べ利用人数	704	691
ちょうかくしょうがいしゃしゃかいせいかつぎょうしつかいさい じぎょう 聴覚障害者社会生活教室開催事業	の り ようにんずう 延べ利用人数	741	547
にっちゅういち じ し えん 日中一時支援	り ようにんずう 利用人数	873	833
	の り ようにんずう 延べ利用人数	32,180	29,064
	か しょうすう 箇所数	61	63
てん じ こえ こうほうとうはっこう 点字・声の広報等発行			
てん じ こえ の さっぽろ はっこう 点字さっぽろ・声のさっぽろ発行	り ようにんずう 利用人数	663	637
てん じ そく じ ね っ と わ - く じぎょう 点字即時ネットワーク事業	の り ようにんずう 延べ利用人数	5,280	5,280
ほう し いんようせいけんしゅう 奉仕員養成研修			
てんやくほう し いんようせい じぎょう 点訳奉仕員養成事業	しゅうりょうしゃすう 修了者数	17	0
ろうどくほう し いんようせい じぎょう 朗読奉仕員養成事業	しゅうりょうしゃすう 修了者数	0	17
じ どうしゃうんでんくんれん ひ かいぞう ほ じょ じぎょう 自動車運転訓練費・改造補助事業			
うんでんくんれん 運転訓練	り ようにんずう 利用人数	21	17
かいぞう ほ じょ 改造補助	り ようにんずう 利用人数	45	41
しょう しゃ そうだんうんえい じぎょう 障がい者あんしん相談運営事業	か しょうすう 箇所数	1	1
しょう しゃあいてい-さ ぽ - と せん た - 障がい者 I T サポートセンター 運営事業	じっ し う む 実施の有無	あり	あり

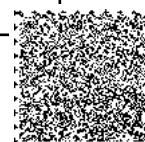


11 用語集

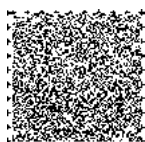
ページ	ことば 言葉	いみ 意味
1	しょうがいふくし サービス	しょうがいしゃそうごう し えんほう もと しょう かた 障害者総合支援法に基づいて障がいのある方 なんびょうかんじゃ たいしょう おこな しょう そうしょう や難病患者を対象に行われる支援の総称のこと。 しょう しゅるい にちじょうせいかつ かい ご し えん おこな かい 支援の種類は日常生活の介護支援を行う「介 ごきゅうふ じりつ し えん しゅうろう め ざ かた し えん 護給付」と、自立支援や就労を目指す方を支援す くんれんとうきゅうふ おお わ る「訓練等給付」の2つに大きく分けられます。 しょう しゅるい ないよう しょうさい 支援の種類や内容の詳細については、50～58 ページを参照。
2	しょうがいしゃけいかく 者計画	しょうがいしゃ き ほんほう もと し ちょうそんしょうがいしゃけいかく 障害者基本法に基づく「市町村障害者計画」。 さつぽろし しょう ふくし かん き ほんてき し ざく 札幌市の障がい福祉に関する基本的な施策を さだ 定めている。
4	さつぽろし ほけんふくし 札幌市保健福祉 し ざくそうごうすいしんほんぶ 施策総合推進本部	さつぽろし ほけんふくし し ざく そうごうてき こう 札幌市における保健福祉施策を総合的かつ効 かてき すいしん さつぽろし ないぶ もう 果的に推進するために、札幌市内部に設けられた い いんかい 委員会のこと。
7	ばりあふりー バリアフリー	しょう かた こうれい かた にちじょうせいかつ しゃかい 障がいのある方や高齢の方が日常生活や社会 せいかつ いとな うえ しょうへき ぶつり てき 生活を営む上で障壁となるもの（物理的なもの せい ど ぶん か い しきじょう かいしょう や制度、文化、意識上のものなど）を解消するこ と。
8	あくせしびりてい アクセシビリティ	ぶらん しょう かた こうれい かた このプランでは、障がいのある方や高齢の方に とつての、つか いやすさや りよう のしやすさを意味 し、ちか い み 近づきやすさという意味もある。
9	さーびすていきょうきばん サービス提供基盤	ぶらん しょう ふくし さーびすとう ていきょう このプランでは、障がい福祉サービス等を提供 じぎょうしょ ひと しょう かた せいかつ し する事業所や人など、障がいのある方の生活を支 えん どだい 援する土台となるもののことをいう。



ページ	ことば 言葉	いみ 意味
10	療育	障がいのある子どもが、社会的に自立できるように取り組む治療と教育のこと。
10	ライフステージ	人の一生における、出生、入学、卒業、就職、結婚、出産、子育て、退職などの節目となる出来事の段階のこと。
22	事業所	札幌市が指定している障がい福祉サービス等提供事業所のこと。
31	心のバリアフリー	障がいのある方や高齢の方に対して「かわいそう」と思ったり、「かばってあげなければならない」と思ったりする、私たちの意識の中にある差別や偏見といった「心のバリア（障壁）」を解消すること。
38	地域生活支援拠点等	障がいのある方の高齢化・重度化や「親亡き後」を見据えつつ、障がいのある方の地域生活支援をさらに推進する観点から、相談、緊急時の受け入れ・対応、体験の機会・場、専門的人材の確保・養成、地域の体制づくりなどの機能を整備するもの。
42	ジョブサポーター	障がいのある方の就労支援や職場定着を図るために、職場に出向いて障がいのある方や雇用主に助言などを行う支援員のこと。計8名で対応。
43	医療的ケアを必要とする障がいのある子ども	N I C U（新生児集中治療室）などに長期入院したあと、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養等の医療的ケアが必要な子どものこと。なお、障がい児施策の対象とならないが医療的ケアを必要とする子どもなどを広く含む。



ページ	ことば 言葉	い み 意味
46	き ゃ り あ ば す せい ど キャリアパス制度	けいけん し かく おう しょうきゅう て あて せい ど とう 経験や資格に応じた昇給・手当制度等のこと。
49	で ま え こう ざ 出前講座	し みん じょうほう てい き ょう た い わ い っ か ん し し ゅ く い ん 市民への情報提供と対話の一環として、市職員 が市民からの要望に応じて地域に出向き、市の施 策 や 事 業 に つ い て わ か り や す く 説 明 を 行 う 取 組 。 さ く じ ぎ ょ う せ つ め い お こ な と り く み
49	へ る ぶ ま ー く ヘルプマーク	ま わ ひ と び と え ん じ ょ は い り ょ ひ つ よ う し 周りの人々に援助や配慮が必要なことを知ら せることができるマークのこと。 ま ー く
49	へ る ぶ か ー ど ヘルプカード	き ん き ゅ う れ ん ら く さ き ひ つ よ う し え ん な い よ う とう か 緊急連絡先や必要な支援内容等を書くことが でき、日常場面で困ったとき、緊急時、災害時等 に、周りの援助や配慮をお願いしやすくするカー ドのこと。 ま わ え ん じ ょ は い り ょ ね が か ー ど
64	ぺ あ れ ん と ペアレント め ん た ー メンター	は っ た つ し ょ う こ そ だ け い け ん い 発達障がいのある子どもを育てた経験を活か して、同じ悩みを持つ親たちの気持ちに寄り添 い、相談を受けたり関係機関の紹介を行ったりす る先輩親のこと。 お な な や も お や き も よ そ そう だ ん う か ん け い き か ん し ょ う かい お こ な せん ば い お や
66	せい し ん し ょ う た い 精神障がいにも対 応した地域包括ケ アシステム あ し す て む	せい し ん し ょ う か た ち い き い ち い ん 精神に障がいのある方が、地域の一員として、 安心して自分らしい暮らしをすることができる よう、医療、障がい福祉、介護、住まい、社会参加 (就労など)、地域の助け合い、教育などの各分野 の取組が機能的に提供されるシステムのこと。 し ゅ う ろ う ち い き た す あ き ょ う い く か く ぶ ん や と り く み き の う て き て い き ょ う し す て む



ページ	ことば 言葉	いみ 意味
78	ち いきかつどう し えん 地域活動支援 せ ん た - センター	(1) 一般型：地域で暮らす障がいのある方が日中活動等を行うセンターのこと。 (2) 相談支援併設型：札幌市障がい者相談支援事業所と一体的に運営し、主に精神障がいのある方を対象に、日中活動等を行うセンターのこと。 (3) 就労者支援型：札幌市障がい者就業・生活相談支援事業所と一体的に運営し、就職又は雇用の継続を目指す障がいのある方同士の交流促進、情報交換を行う場を提供するセンターのこと。
80	ぴ あ さ ぽ - と ピアサポート	同じ問題を抱える人を仲間の立場で支援し合う人のこと。このプランでは自分の体験に基づいて、同じ障がいのある方を支援する活動のこと。
82	てん じ そく じ 点字即時 ね っ と わ - く じ ぎょう ネットワーク事業	視覚障がいのある方の社会参加促進と、福祉の向上を図るため新聞などによる最新の情報を点訳し、閲覧、提供する事業のこと。
84	あいしーていー ICT	コンピューターやインターネットなどの情報・通信に関する技術の総称。

